



令和3年度補助事業等実績報告書

令和4年4月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所 函館市中島町25番18号

補助事業者等

氏名または団体名 中島町商店街振興組合

および代表者氏名 理事長 川崎 正博

補助事業等の名称 函館市商店街等持続化支援事業補助金(提案型事業)

令和3年6月14日函経商をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業

等は、令和4年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 500,000 円

補助金等領収済額 金 500,000 円

補助金等領収未済額 金 0 円

補助事業等の収支決算書

収入の部

（単位：円）

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳
函館市補助金	500,000	500,000	0	
自己資金	252,000	250,970	△1,030	
合計	752,000	750,970	△1,030	

支出の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳
委託料	752,000	750,200	△1,800	別紙内訳のとおり
役務費	0	770	770	
合計	752,000	750,970	△1,030	

（うち、補助対象経費 750,970円）

※実績報告の場合 収支差引額 0円

- （注）
1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は，詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は，申請の場合「千円」，実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には，金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

別紙内訳

補助事業等の収支決算の内訳

(単位：円)

項目	決算額	内 訳		補助対象経費
委託料	750,200	ECサイト構築		750,200
役務費	770	振込手数料		770
合 計	750,970			750,970

①-1.2

②

補助事業の効果分析報告書

補助事業区分	<p>① 空店舗等出店型 ※該当する区分に○をつけてください</p> <p>② インバウンド向け事業実施型</p> <p>③ 提案型</p>
実施事業概要	<p>※本年度実施したすべての補助事業の内容を記載すること。</p> <p>令和2年2月からの新型コロナウイルス感染の為に消費者の消費行動に変化が見られ、ECサイト等の利用が増加するなか、流通小売業全体がコロナ渦の中試行錯誤の経営努力をしています。</p> <p>当商店街も来街者の減少が見られ対応に苦慮している中で、平成29年度にwebサイトのリニューアルを機に内外に来街のきっかけになるよう運用、現在に至っていましたが、今般のコロナの影響を受けた消費行動に対応するべく、数年前から計画していたECサイト事業をこの機に構築し「中島廉売」のネームバリューを生かし、個別の売上増を図る事を目的にこの計画を推進してまいりました。</p>
事業効果	<p>※本年度実施事業が、どのような効果につながったのか具体的に記載すること。</p> <p>Webサイトのページビューは目標値を達成することができ、一定のPR効果が得られたものと考えます。</p> <p>一方、売上目標は目標値を大幅に下回りました。</p>
事業連携	<p>※他団体との連携があれば団体名と具体的な連携内容を記載すること。</p> <p>特になし。</p>
改善点等	<p>※本年度実施事業の課題と改善点・改善方法等を記載すること。</p> <p>○出店店舗数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ECサイトへの出店促進 組合員・会員向けの説明会の開催、各店舗の巡回説明など、丁寧な対応に努め、ECサイトへの出店を促進する。 ・ECサイトの運用見直し 助走期間中の出店・出品費用について組合側が一部負担することにより、負担感の軽減を図る。 <p>○売上げの減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上げの減少 季節に合わせた商品の入れ替え、ECサイト限定・オリジナル商品の開発

<p>目標に対する検証結果</p>	<p>※事業計画書に記載した目標について、具体的な検証結果を記載すること。 別紙のとおり</p>
<p>事業全体の評価</p>	<p>※数値評価やアンケート等による声から拾った効果など、具体的に記載すること。 web サイトアクセス数は目標値を達成した一方で、売り上げは大幅に下回った。 EC サイト開設当初、一店舗あたりの売り上げは、順調な滑り出しであったが、商品の追加や入れ替えが進まなかったことから、日を迫うごとに売り上げは減少した。 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けた組合員店舗の売り上げが大きく落ち込むなどの外的要因はあったものの、事業の助走期間中における組合側の支援が十分であったと言えず、結果を重く受け止めている。</p>
<p>今後の方向性について</p>	<p>※商店街等において、翌年度以降に取り組むべき事業や課題を記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○組合員に対する支援等 <ul style="list-style-type: none"> ・説明会の開催、各店舗の巡回説明 ・助走期間中における組合による出店費用の一部負担 ○「中島販売」としての取組み拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・「中島町仲通り商店街」と連携し、さらなる出店促進を図る。 ○売り上げ向上 <ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じた商品入れ替え ・EC サイト限定・オリジナル商品の開発 ・セールの企画・実施